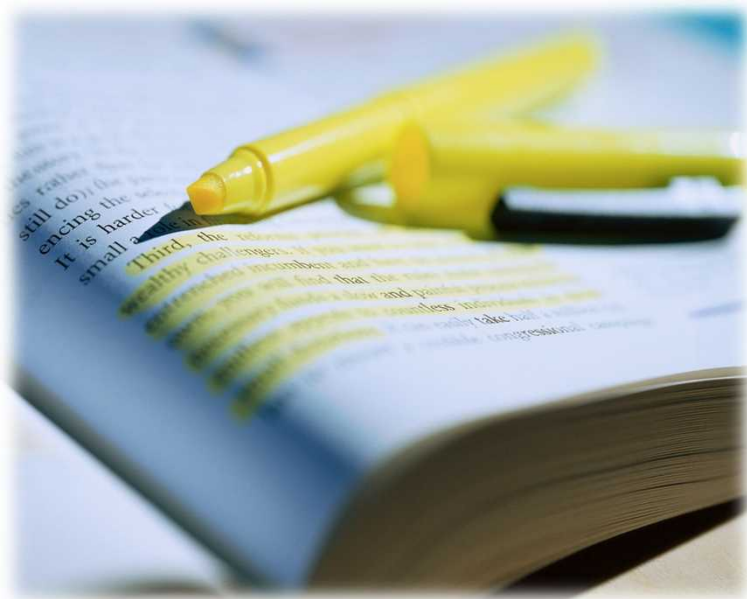


平成25年度

大分県学力定着状況調査報告書



平成25年12月
大分県教育委員会

はじめに

平成16年度から実施してきた「基礎・基本の定着状況調査」を、今年度から「知識」の定着のみならず「活用」力を測ることのできる「大分県学力定着状況調査」に切り替えて実施しました。

この調査の目的は、県内小・中学校の児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能の定着状況及び活用する力の育成状況を客観的に把握するとともに、一人一人の学習のつまずきや学習に対する意識等の実態を明らかにし、児童生徒の指導に還元し、県全体の学力向上に資することであり、今年度も小学校第5学年、中学校第2学年を対象に実施しました。

本県では、平成24年1月に策定した「大分県長期総合計画 安心・活力・発展プラン2005」において「小・中学校では、基礎・基本を定着させ、特に低学力層の児童生徒の底上げにより、引き続き九州トップレベルの学力をめざす」ことを目標に掲げ、つまずきの著しい低学力層の児童生徒の底上げに取り組んできました。

平成21年度以来の悉皆調査となった、今年度の全国学力・学習状況調査では、九州トップレベルには達しなかったものの、小学校で過去最高の24位に向上し着実に成果が現れているものの、中学校においては全国36位であり、中学校の授業改善とともに、小・中ともに「活用力」の育成において全国平均を下回る等の課題が浮き彫りになりました。

今年度は72名の学力向上支援教員を県全体の課題である、小学校国語・小学校理科・総合的な学習の時間及び思考力・判断力・表現力の育成を図るための授業改善のために、重点的に配置し、課題解決に向けた授業改善に取り組んできました。また、新たに36名を習熟度別少人数指導教員を加配し、児童生徒一人一人のつまずきに応じた、きめ細かい指導を推進してきました。

各市町村においても、「学力向上アクションプラン」を策定し、校長のリーダーシップのもと、学校組織をあげた学力向上の取り組みを進めています。

その結果、今年度実施した「大分県学力定着状況調査」において、中学校英語を除く、14教科中12教科で全国平均（偏差値50）を超えることができました。しかし、反面「低学力層」の児童生徒は、小学校理科「知識」「活用」、中学校では国語「活用」、数学「知識」、理科「知識」「活用」、英語「知識」において、標準分布の7%に対して1～3ポイント程度多く、特に中学校国語「活用」については6%も多い状況であります。

このことから、児童生徒が自己実現を果たすために必要とされる学力の向上と、そのための授業改善等が課題と言えます。そこで、こうした課題解決のため、平成22年9月に授業改善の視点として示した

- ①「1時間完結」型授業の徹底
- ②板書の構造化、板書とノートの一体化
- ③習熟度別指導等習熟度に応じた指導の強化

の3点について、各学校において指導の徹底をお願いしてきましたが、今年度は、上記3点の授業改善の視点に加え、

- ④思考力・判断力・表現力育成のための工夫

についても、徹底して進めてまいります。また、その徹底のため引き続き「校長による授業観察及び指導の徹底」「互見授業による相互点検の徹底」「市町村教育委員会指導主事による指導の徹底」を併せてお願いします。これらの取組をとおして、県内の全ての子どもたちが夢や目標をしっかりと持ち、それに挑戦し自己実現できるための学力が確実に身に付くと確信しています。

本報告書では、調査結果の概要をまとめるとともに、分析結果から明らかになった課題、指導上の改善点、学習意識調査と学習到達度調査との相関関係の考察等を示しています。各市町村教育委員会及び各小・中学校においては、地域や家庭との情報の共有や学力向上対策の構築に本報告書を積極的に活用いただき、今後さらに本県児童生徒の学力の向上が図られるようお願いいたします。

平成25年12月

大分県教育委員会教育長
野 中 信 孝

目 次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査期日	1
3	調査対象	1
4	調査内容	1
5	受検校及び受検者数	
(1)	受検校数	1
(2)	県全体、市町村別、国・県・私立等別受検者数	1

II 学習到達度調査の結果

1	県全体	
(1)	教科別偏差値平均	2
(2)	教科別偏差値の5段階分布(市町村立学校のみ)	2
(3)	項目別正答率及び達成率、正答率度数分布(市町村立学校のみ)	
①	小学校第5学年・国語	4
②	小学校第5学年・算数	5
③	小学校第5学年・理科	6
④	中学校第2学年・国語	7
⑤	中学校第2学年・数学	8
⑥	中学校第2学年・理科	9
⑦	中学校第2学年・英語	10
(4)	問題情報と小問別正答率(市町村立学校のみ)	
①	小学校第5学年・国語	11
②	小学校第5学年・算数	12
③	小学校第5学年・理科	13
④	中学校第2学年・国語	14
⑤	中学校第2学年・数学	15
⑥	中学校第2学年・理科	16
⑦	中学校第2学年・英語	17
2	市町別	
(1)	教科別偏差値平均	18
(2)	教科別正答率	20
(3)	項目別正答率	22
(4)	教科別達成率	24
(5)	項目別達成率	26
3	学 校	
(1)	目標値に到達した学校	
①	小学校第5学年	28
②	中学校第2学年	29
(2)	達成率が全国値以上の学校	30
4	指導の改善のポイント	
①	小・中学校国語	31
②	小学校算数・中学校数学	36
③	小・中学校理科	40
④	中学校英語	44

III 質問紙調査の結果

1	学校や生活についての調査結果	47
2	教科等についての調査結果	53
3	質問紙調査の結果と学習到達度調査の結果との関係	54

資 料

用語の説明	66
教科別偏差値の10段階分布学(市町村立学校のみ)	67

I 調査の概要

1 調査目的

県内小・中学校児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。

2 調査期日

平成25年4月16日(火)

3 調査対象

県内の国公立・私立小学校等 第5学年の児童 (279校 10,398人)
 県内の国公立・私立中学校等 第2学年の生徒 (133校 10,658人)

4 調査内容

(1) 学習到達度調査

小学校第5学年 : 国語、算数、理科(前学年までの学習内容)
 (主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題を出題)
 中学校第2学年 : 国語、数学、理科、英語(前学年までの学習内容)
 (主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題を出題)

(2) 学習意識調査

小学校第5学年 : 児童の学習に対する意識や生活についての実態等に関する調査
 中学校第2学年 : 生徒の学習に対する意識や生活についての実態等に関する調査

5 受検校及び受検者数

(1) 受検校数 小学校 279校 中学校 133校

(2) 県全体、市町村別、国・県・私立等別受検者数

(人)

地域等	小学校第5学年			中学校第2学年			
	国語	算数	理科	国語	数学	理科	英語
県全体	10,147	10,150	10,152	10,160	10,162	10,169	10,154
中津市	794	794	795	797	795	796	797
豊後高田市	168	169	169	147	147	147	147
宇佐市	495	494	494	553	553	554	552
別府市	882	884	886	854	855	856	855
杵築市	230	230	230	270	271	271	272
国東市	210	210	210	247	246	246	246
姫島村	9	9	9	15	15	15	15
日出町	271	271	271	260	260	260	260
大分市	4,367	4,368	4,367	4,078	4,080	4,080	4,076
臼杵市	310	309	310	320	320	320	320
津久見市	153	153	153	151	151	151	150
由布市	265	265	265	270	270	271	270
佐伯市	564	564	564	586	586	587	582
竹田市	144	144	144	170	170	170	170
豊後大野市	287	287	286	279	279	279	279
日田市	629	630	630	582	583	585	582
九重町	65	65	65	77	77	77	77
玖珠町	140	140	140	134	134	134	134
国・県・私立等	164	164	164	370	370	370	370

II 学習到達度調査の結果

1 教科別偏差値平均

	小学校5年生						(偏差値50=全国平均) ※ 下段は市町村立学校のみ
	国 語		算 数		理 科		
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	
平成25年度 偏差値平均	51.5	50.3	52.1	51.8	51.0	50.7	
	51.4	50.2	52.0	51.7	50.9	50.7	

	中学校2年生							
	国 語		数 学		理 科		英 語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
平成25年度 偏差値平均	50.7	50.2	51.1	50.7	50.5	50.1	49.3	49.8
	50.5	49.9	50.8	50.3	50.2	49.7	48.9	49.5

【参考資料：昨年度偏差値平均】

※ 下段は市町村立学校のみ

	小学校5年生			中学校2年生			
	国 語	算 数	理 科	国 語	算 数	理 科	英 語
	平成24年度 偏差値平均	50.2	51.3	49.1	50.2	50.5	50.5
	50.2	51.2	49.0	49.9	50.2	50.2	49.2

2 教科別偏差値の5段階分布（市町村立学校のみ）

【小学校第5学年】

対 象	5 段 階 分 布							
	段 階	1	2	3	4	5		
	偏差値	34以下	35～44	45～54	55～64	65以上		
小学校 第5学年	国 語	知識	7%	21%	14%	37%	42%	0%
		活用	6%	38%	32%	26%	31%	5%
	算数	知識	6%	20%	14%	37%	43%	0%
		活用	4%	31%	27%	19%	42%	7%
	理科	知識	8%	22%	14%	42%	33%	3%
		活用	10%	23%	13%	42%	22%	12%
標準分布		7	24	38	24	7		

【参考資料：昨年度偏差値平均】

対 象	5 段 階 分 布						
	段 階	1	2	3	4	5	
	偏差値	34以下	35～44	45～54	55～64	65以上	
小学校 第5学年	国 語	9%	24%	15%	39%	37%	0%
	算 数	7%	23%	16%	33%	43%	1%
	理 科	10%	30%	20%	41%	27%	2%

【中学校第2学年】

対 象	5 段 階 分 布							
	段 階	1	2	3	4	5		
	偏差値	34以下	35～44	45～54	55～64	65以上		
中学校 第2学年	国 語	知識	7%	23%	16%	36%	38%	2%
		活用	13%	30%	17%	44%	18%	7%
	数 学	知識	9%	26%	17%	36%	38%	1%
		活用	0%	35%	35%	32%	26%	6%
	理 科	知識	8%	30%	22%	35%	31%	5%
		活用	9%	45%	36%	29%	20%	5%
	英 語	知識	10%	33%	23%	33%	34%	0%
		活用	7%	39%	32%	25%	31%	5%
標準分布			7	24	38	24	7	

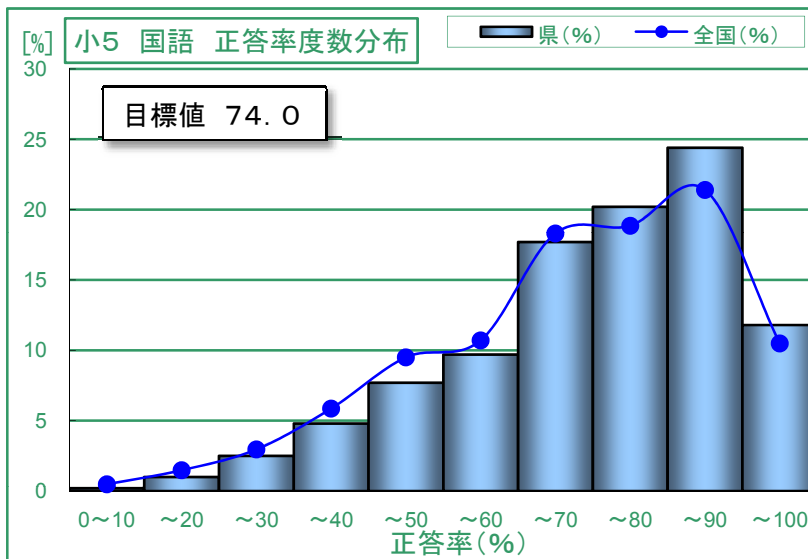
【参考資料：昨年度偏差値平均】

対 象	5 段 階 分 布						
	段 階	1	2	3	4	5	
	偏差値	34以下	35～44	45～54	55～64	65以上	
中学校 第2学年	国 語	9%	28%	19%	38%	30%	3%
	数 学	10%	28%	18%	35%	35%	2%
	理 科	7%	32%	25%	35%	27%	7%
	英 語	10%	35%	25%	30%	35%	0%

(3) 項目別正答率及び達成率、正答率度数分布(市町村立学校のみ)

① 小学校第5学年・国語

項目		偏差値	正答率(%)					達成率(%)		
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		51.4	73.5	65.4	8.1	70.6	2.9	69.6	63.0	6.6
活用		50.2	53.9	52.0	1.9	53.4	0.5	52.7	51.8	0.9
観点	話す・聞く能力	49.7	50.8	51.7	-0.9	51.8	-1.0	49.3	51.2	-1.9
	書く能力	52.2	70.7	56.5	14.2	63.7	7.0	80.3	71.3	9.0
	読む能力	49.7	64.6	61.7	2.9	65.3	-0.7	58.0	59.1	-1.1
	言語についての知識・理解・技能	51.7	75.3	67.2	8.1	71.6	3.7	73.0	65.9	7.1
領域	話すこと・聞くこと	49.7	50.8	51.7	-0.9	51.8	-1.0	49.3	51.2	-1.9
	書くこと	52.5	79.9	61.3	18.6	71.1	8.8	81.6	72.3	9.3
	読むこと	49.7	64.6	61.7	2.9	65.3	-0.7	58.0	59.1	-1.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	51.6	75.5	67.5	8.0	72.0	3.5	67.5	60.4	7.1
問題の内容別	話し合いの内容を聞き取る	49.7	50.8	51.7	-0.9	51.8	-1.0	49.3	51.2	-1.9
	漢字を読む	50.2	88.9	78.8	10.1	88.6	0.3	70.1	70.1	-0.0
	漢字を書く	51.7	73.4	65.0	8.4	68.0	5.4	68.2	61.0	7.2
	言葉の学習	51.5	64.2	58.8	5.4	59.4	4.8	56.2	49.7	6.5
	物語の内容を読み取る	49.6	68.2	66.3	1.9	69.3	-1.1	62.9	64.5	-1.6
	説明文の内容を読み取る	50.0	70.0	66.7	3.3	70.1	-0.1	77.8	77.9	-0.1
	ポスターと話し合いの内容を読み取る	49.7	49.1	45.0	4.1	50.0	-0.9	65.5	65.8	-0.3
	作文	52.5	79.9	61.3	18.6	71.1	8.8	81.6	72.3	9.3



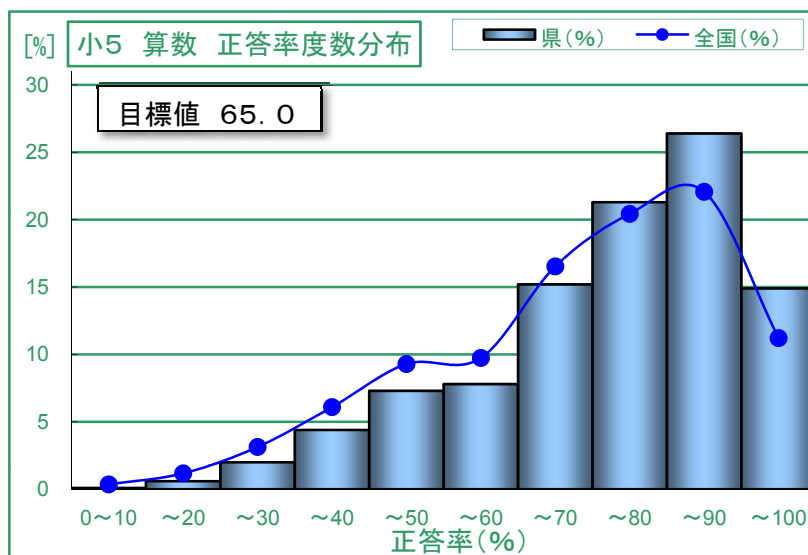
教科全体の正答率 度数分布

階層	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	0.2	0.5	-0.3
~20	1.0	1.5	-0.5
~30	2.5	3.0	-0.5
~40	4.8	5.9	-1.1
~50	7.7	9.5	-1.8
~60	9.7	10.7	-1.0
~70	17.7	18.3	-0.6
~80	20.2	18.8	1.4
~90	24.4	21.4	3.0
~100	11.8	10.5	1.3

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。

② 小学校第5学年・算数

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		52.0	75.7	67.2	8.5	71.7	4.0	72.6	64.6	8.0
活用		51.7	55.2	50.8	4.4	50.4	4.8	49.2	42.2	7.0
観点	数学的な考え方	52.2	66.1	57.0	9.1	60.4	5.7	65.2	56.2	9.0
	数量や図形についての技能	52.0	77.9	70.3	7.6	74.2	3.7	70.0	62.6	7.4
	数量、図形などについての知識・理解	52.1	68.7	61.0	7.7	64.5	4.2	71.1	62.6	8.5
領域	数と計算	51.7	79.6	71.4	8.2	76.3	3.3	74.5	68.1	6.4
	量と測定	51.9	77.3	65.0	12.3	72.7	4.6	70.2	61.9	8.3
	図形	52.3	52.1	50.0	2.1	45.3	6.8	69.5	59.1	10.4
	数量関係	51.6	58.2	51.4	6.8	53.5	4.7	61.7	54.5	7.2
問題の内容別	計算の復習	50.7	78.3	75.0	3.3	76.1	2.2	61.2	58.6	2.6
	億と兆・がい数の表し方	51.6	79.3	68.8	10.5	74.9	4.4	77.8	71.4	6.4
	わり算	51.3	79.4	72.5	6.9	75.7	3.7	75.6	70.9	4.7
	小数	51.2	77.9	69.4	8.5	75.1	2.8	70.2	65.2	5.0
	分数	51.5	84.4	75.0	9.4	81.0	3.4	84.4	80.3	4.1
	角の大きさ	52.3	81.4	70.0	11.4	73.8	7.6	67.6	56.5	11.1
	面積	50.9	74.6	61.7	12.9	72.1	2.5	84.8	82.1	2.7
	いろいろな形	52.3	52.1	50.0	2.1	45.3	6.8	69.5	59.1	10.4
	計算のきまり・変わり方調べ	51.7	59.5	51.7	7.8	53.5	6.0	60.9	53.4	7.5
	折れ線グラフと表	51.1	57.2	51.3	5.9	53.5	3.7	47.8	43.5	4.3



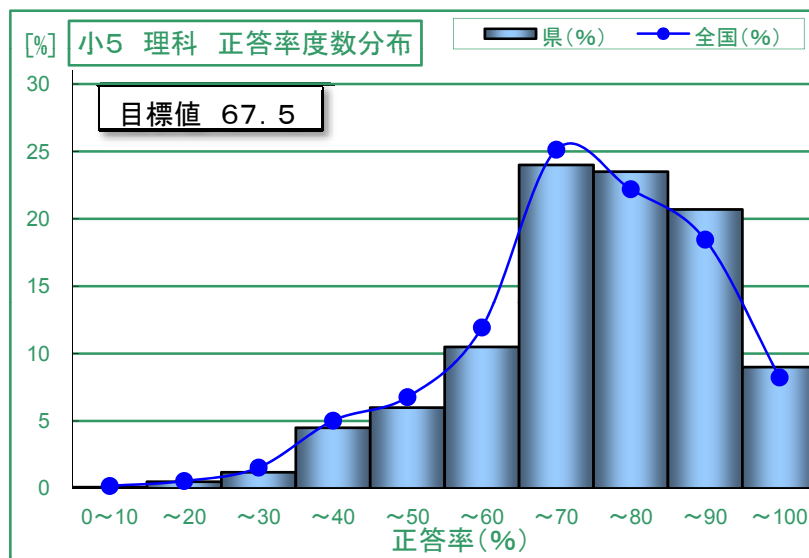
教科全体の正答率 度数分布

階層	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	0.1	0.4	-0.3
~20	0.6	1.2	-0.6
~30	2.0	3.1	-1.1
~40	4.4	6.1	-1.7
~50	7.3	9.3	-2.0
~60	7.8	9.7	-1.9
~70	15.2	16.5	-1.3
~80	21.3	20.4	0.9
~90	26.4	22.1	4.3
~100	14.9	11.2	3.7

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。全国と比較し、正答率30%から70%の層がやや少なく、70%から80%の層が多く、80%以上の層がかなり多くなっている。

③ 小学校第5学年・理科

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		50.9	71.9	68.9	3.0	70.4	1.5	64.7	60.2	4.5
活用		50.7	61.7	55.8	5.9	60.0	1.7	58.0	55.1	2.9
観点	科学的な思考・表現	50.5	68.6	58.9	9.7	67.6	1.0	62.0	59.8	2.2
	観察・実験の技能	50.1	67.6	73.0	-5.4	67.4	0.2	52.5	52.4	0.1
	自然事象についての知識・理解	51.5	70.6	69.4	1.2	67.9	2.7	63.4	55.9	7.5
領域	物質・エネルギー	50.8	65.9	61.3	4.6	64.3	1.6	54.1	50.4	3.7
	生命・地球	50.9	73.9	73.7	0.2	72.4	1.5	71.2	67.5	3.7
問題の内容別	1年間の植物の成長	50.1	87.3	80.0	7.3	87.1	0.2	70.6	70.1	0.5
	1年間の動物の様子	50.1	77.8	80.0	-2.2	77.5	0.3	51.8	51.2	0.6
	天気の様子と気温	50.8	70.6	78.3	-7.7	68.3	2.3	45.6	42.9	2.7
	電気のはたらき	51.0	69.5	80.0	-10.5	66.9	2.6	64.7	59.6	5.1
	動物の体のつくりと運動	50.5	72.8	72.5	0.3	71.2	1.6	54.7	52.0	2.7
	月と星	51.2	63.5	60.0	3.5	60.6	2.9	42.8	38.5	4.3
	物の体積と力	49.6	72.4	70.0	2.4	73.5	-1.1	45.5	47.4	-1.9
	物の体積と温度	51.5	64.2	35.0	29.2	59.6	4.6	68.1	61.7	6.4
	水のすがたとゆくえ	50.5	62.2	61.7	0.5	61.0	1.2	59.6	57.0	2.6
	物のあたたまり方	49.9	75.4	63.6	11.8	75.8	-0.4	58.7	58.9	-0.2



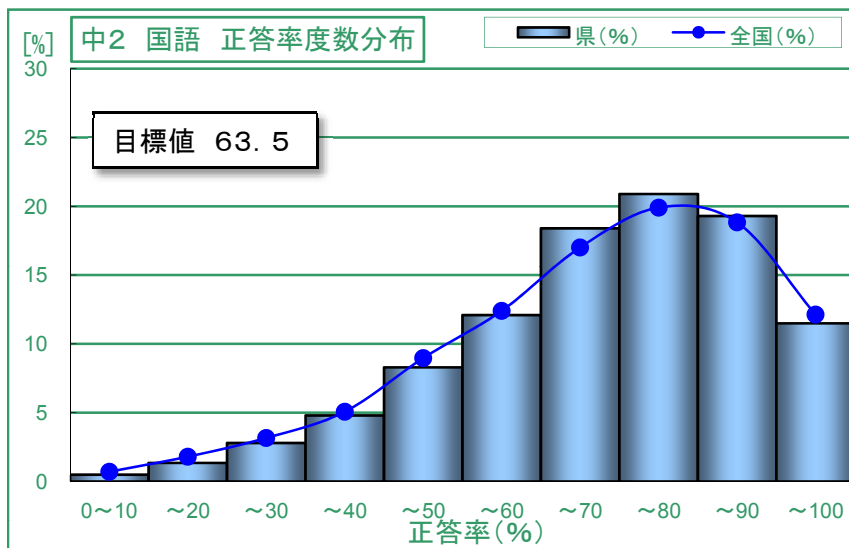
教科全体の正答率 度数分布

階層	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	0.1	0.2	-0.1
~20	0.5	0.5	-0.0
~30	1.2	1.5	-0.3
~40	4.5	5.0	-0.5
~50	6.0	6.8	-0.8
~60	10.5	11.9	-1.4
~70	24.0	25.1	-1.1
~80	23.5	22.2	1.3
~90	20.7	18.5	2.2
~100	9.0	8.2	0.8

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。全国と比較し、正答率70%から100%の層が多くなっている。

④ 中学校第2学年・国語

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		50.5	70.5	65.6	4.9	69.6	0.9	65.9	63.5	2.4
活用		49.9	55.7	50.8	4.9	55.8	-0.1	49.0	49.1	-0.1
観点	話す・聞く能力	49.5	67.9	63.8	4.1	69.2	-1.3	65.4	67.5	-2.1
	書く能力	50.3	77.2	70.4	6.8	76.4	0.8	79.7	78.4	1.3
	読む能力	49.5	66.6	62.5	4.1	67.7	-1.1	57.9	60.1	-2.2
	言語についての知識・理解・技能	51.1	62.1	57.0	5.1	59.5	2.6	62.5	57.3	5.2
領域	話すこと・聞くこと	49.5	67.9	63.8	4.1	69.2	-1.3	65.4	67.5	-2.1
	書くこと	50.4	84.5	77.0	7.5	83.3	1.2	82.4	81.1	1.3
	読むこと	49.5	66.6	62.5	4.1	67.7	-1.1	57.9	60.1	-2.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	51.1	61.4	56.7	4.7	58.7	2.7	64.6	59.2	5.4
問題の内容別	話し合いの内容の聞き取る	49.5	67.9	63.8	4.1	69.2	-1.3	65.4	67.5	-2.1
	漢字を読む	49.7	56.5	61.3	-4.8	57.5	-1.0	48.2	49.9	-1.7
	漢字を書く	51.8	63.2	48.8	14.4	56.8	6.4	77.0	68.9	8.1
	文法・語句に関する知識	50.8	64.5	60.0	4.5	61.9	2.6	55.3	51.9	3.4
	説明文の内容の読み取り	49.4	57.9	55.0	2.9	59.7	-1.8	47.1	50.4	-3.3
	文学作品の内容の読み取り	49.6	75.2	71.3	3.9	76.2	-1.0	73.4	74.4	-1.0
	2枚のカードの内容を比較する	50.1	67.0	60.0	7.0	66.6	0.4	50.0	49.2	0.8
	作文	50.4	84.5	77.0	7.5	83.3	1.2	82.4	81.1	1.3

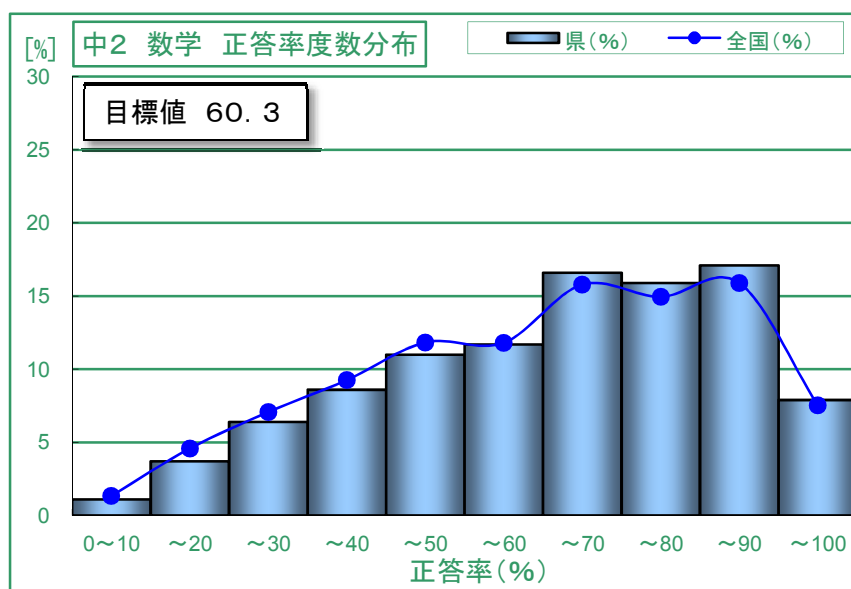


階層	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	0.5	0.7	-0.2
~20	1.4	1.8	-0.5
~30	2.8	3.2	-0.4
~40	4.8	5.1	-0.3
~50	8.3	9.0	-0.7
~60	12.1	12.4	-0.3
~70	18.4	17.0	1.4
~80	20.9	19.9	1.0
~90	19.3	18.8	0.5
~100	11.5	12.1	-0.6

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。

⑤ 中学校第2学年・数学

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		50.8	65.6	62.8	2.8	63.8	1.8	59.8	56.4	3.4
活用		50.3	39.4	40.0	-0.6	38.6	0.8	47.7	45.5	2.2
観点	数学的な見方や考え方	50.5	44.2	45.3	-1.1	43.1	1.1	42.7	40.6	2.1
	数学的な技能	50.6	63.8	60.7	3.1	62.3	1.5	62.0	59.2	2.8
	数量、図形などについての知識・理解	51.0	62.6	60.6	2.0	60.4	2.2	55.5	51.4	4.1
領域	数と式	50.6	66.0	62.9	3.1	64.7	1.3	65.4	62.7	2.7
	図形	50.6	60.7	58.1	2.6	59.1	1.6	57.0	54.3	2.7
	関数	50.6	57.7	55.0	2.7	56.1	1.6	53.7	51.3	2.4
	資料の活用	51.2	53.7	55.0	-1.3	50.4	3.3	56.5	51.3	5.2
問題の内容別	計算の復習	50.4	71.9	72.5	-0.6	70.4	1.5	56.7	55.1	1.6
	正の数・負の数	50.9	73.8	67.5	6.3	71.4	2.4	64.4	59.4	5.0
	文字式	49.5	44.8	43.3	1.5	46.3	-1.5	42.4	44.3	-1.9
	1次方程式	50.6	66.7	65.0	1.7	65.2	1.5	70.5	67.7	2.8
	比例・反比例	50.6	57.7	55.0	2.7	56.1	1.6	53.7	51.3	2.4
	平面図形	50.3	59.1	53.3	5.8	58.1	1.0	57.8	56.4	1.4
	空間図形	50.7	61.6	61.0	0.6	59.6	2.0	44.1	41.1	3.0
	資料の散らばりと代表値	51.2	53.7	55.0	-1.3	50.4	3.3	56.5	51.3	5.2



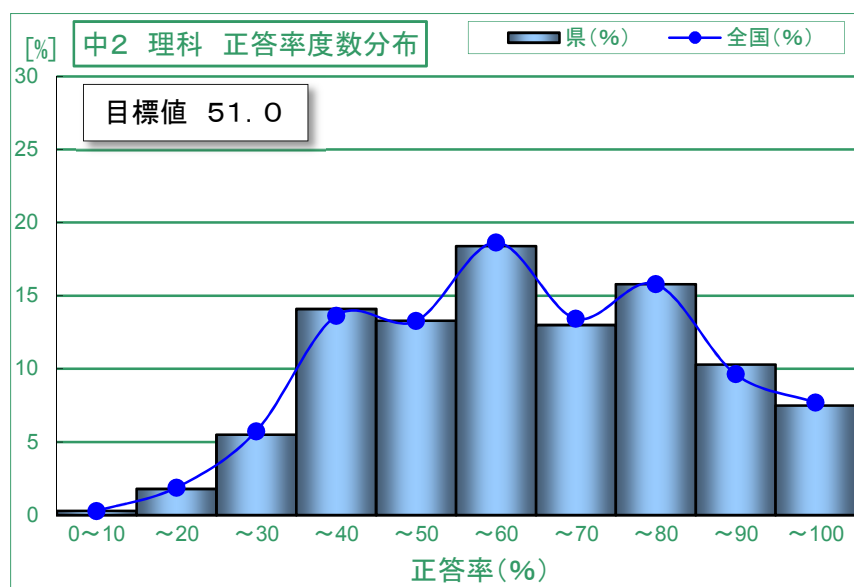
教科全体の正答率 度数分布

階層	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	1.1	1.3	-0.2
~20	3.7	4.6	-0.9
~30	6.4	7.1	-0.7
~40	8.6	9.3	-0.7
~50	11.0	11.8	-0.8
~60	11.7	11.8	-0.1
~70	16.6	15.8	0.8
~80	15.9	14.9	1.0
~90	17.1	15.9	1.2
~100	7.9	7.5	0.4

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。全国と比較すると、60%から90%以下の層がやや多く、10%~50%層がやや少ない。

⑥ 中学校第2学年・理科

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		50.2	62.4	60.0	2.4	62.0	0.4	53.8	53.3	0.5
活用		49.7	50.4	50.0	0.4	51.1	-0.7	54.6	56.6	-2.0
観点	科学的な思考・表現	49.7	56.1	55.5	0.6	56.7	-0.6	47.7	49.0	-1.3
	観察・実験の技能	50.2	72.1	69.2	2.9	71.6	0.5	66.0	65.1	0.9
	自然事象についての知識・理解	50.3	57.1	54.6	2.5	56.4	0.7	54.5	53.0	1.5
領域	植物の生活と種類	50.3	73.5	68.3	5.2	72.8	0.7	58.5	57.0	1.5
	身の回りの物質	49.9	56.1	57.3	-1.2	56.4	-0.3	45.1	46.3	-1.2
	身近な物理現象	49.6	54.0	51.9	2.1	55.0	-1.0	46.7	48.3	-1.6
	大地の成り立ちと変化	50.5	53.7	51.4	2.3	52.3	1.4	53.8	51.7	2.1
問題の内容別	身近な生物の観察	50.0	70.7	65.0	5.7	70.7	0.0	49.5	49.9	-0.4
	植物のからだのつくりとはたらき	49.3	80.0	76.7	3.3	81.8	-1.8	59.3	62.7	-3.4
	植物の分類	51.0	70.1	63.8	6.3	67.2	2.9	63.7	59.5	4.2
	身のまわりの物質とその性質	49.8	68.8	72.5	-3.7	69.5	-0.7	55.5	56.0	-0.5
	気体の発生と性質	50.8	64.6	63.3	1.3	61.9	2.7	69.3	66.3	3.0
	水溶液	49.6	42.6	43.3	-0.7	44.0	-1.4	40.4	42.5	-2.1
	物質の状態変化	49.3	52.6	55.0	-2.4	54.7	-2.1	52.6	55.0	-2.4
	光と音の性質	49.7	57.7	55.0	2.7	58.5	-0.8	62.8	64.2	-1.4
	力と圧力	49.6	47.8	46.7	1.1	49.2	-1.4	44.4	46.1	-1.7
	火山活動と火成岩	50.4	52.5	50.0	2.5	51.3	1.2	64.9	63.5	1.4
	地層の重なり	50.5	55.1	53.3	1.8	53.7	1.4	55.9	53.7	2.2



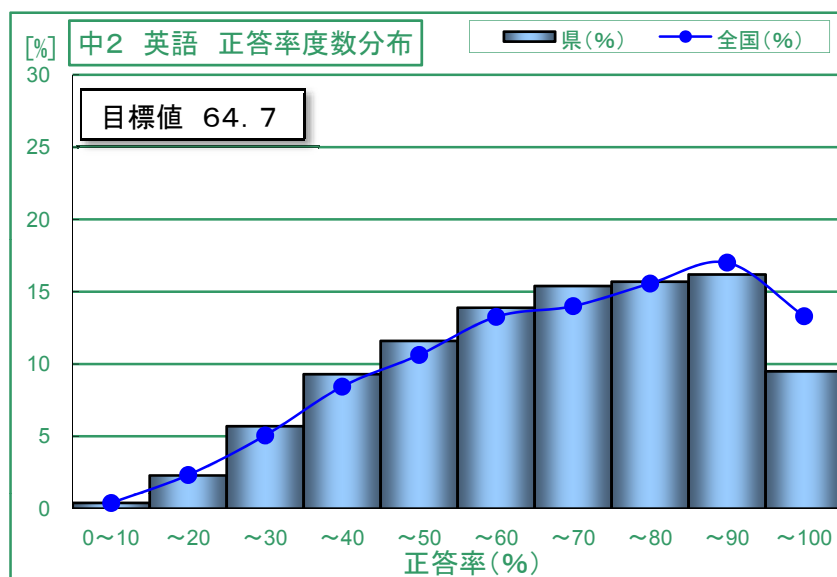
教科全体の正答率 度数分布

階層	県 (%)	全国 (%)	差 (%)
0~10	0.3	0.3	0.0
~20	1.8	1.9	-0.1
~30	5.5	5.7	-0.2
~40	14.1	13.6	0.5
~50	13.3	13.3	0.0
~60	18.4	18.6	-0.2
~70	13.0	13.4	-0.4
~80	15.8	15.8	0.0
~90	10.3	9.6	0.7
~100	7.5	7.7	-0.2

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ同じ傾向を示している。
 全国と同様、50%~60%層・70%~80%層で、3つの山が見られる。

⑦ 中学校第2学年・英語

項目		偏差値	正答率(%)				達成率(%)			
			大分県	目標値	目標値差	全国値	全国値差	大分県	全国値	全国値差
知識		48.9	68.2	68.8	-0.6	70.4	-2.2	55.1	59.2	-4.1
活用		49.5	48.9	48.9	0.0	50.5	-1.6	49.8	52.1	-2.3
観点	外国語表現の能力	49.5	47.4	49.4	-2.0	49.0	-1.6	47.2	49.6	-2.4
	外国語理解の能力	48.8	68.4	67.0	1.4	71.0	-2.6	56.7	61.3	-4.6
	言語や文化についての知識・理解	49.2	65.0	67.5	-2.5	66.9	-1.9	48.5	52.2	-3.7
領域	聞くこと	48.4	77.9	75.6	2.3	80.9	-3.0	66.7	72.3	-5.6
	読むこと	49.3	62.5	62.9	-0.4	64.1	-1.6	51.7	54.1	-2.4
	書くこと	49.3	54.4	56.8	-2.4	56.2	-1.8	51.1	54.0	-2.9
問題の内容別	リスニング(内容理解)	49.5	87.3	84.2	3.1	88.2	-0.9	53.8	57.0	-3.2
	リスニング(対話文の応答)	47.8	59.2	58.3	0.9	66.3	-7.1	62.0	69.9	-7.9
	語形・語法の知識・理解	49.6	68.4	70.0	-1.6	69.5	-1.1	60.1	62.3	-2.2
	語彙の知識・理解	49.2	58.2	62.5	-4.3	60.8	-2.6	53.0	57.1	-4.1
	さまざまな英文の読み取り	49.5	60.6	60.0	0.6	62.2	-1.6	52.1	54.4	-2.3
	長文の読み取り	49.3	58.4	58.8	-0.4	60.7	-2.3	51.4	54.6	-3.2
	単語の並べかえによる英作文	49.3	68.4	70.0	-1.6	70.4	-2.0	67.6	69.0	-1.4
	場面に応じて書く英作文	49.6	34.7	31.7	3.0	36.1	-1.4	55.0	56.8	-1.8
	3文以上の英作文	49.7	50.0	56.7	-6.7	51.2	-1.2	45.1	47.1	-2.0



	県(%)	全国(%)	差(%)
0~10	0.4	0.4	0.0
~20	2.3	2.3	-0.0
~30	5.7	5.1	0.6
~40	9.3	8.4	0.9
~50	11.6	10.6	1.0
~60	13.9	13.3	0.6
~70	15.4	14.0	1.4
~80	15.7	15.6	0.1
~90	16.2	17.0	-0.8
~100	9.5	13.3	-3.8

正答率の度数分布の形状は全国とほぼ傾向を示している。全国と比較すると、90%より高い層がかなり少ない。

(4)問題情報と小問別正答率(市町村立学校のみ)

【① 小学校5年 国語】

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点				正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							話	書	読	言	県	全国		
1	1	(1)	選択	知識	話の中心に気をつけて聞くことができる。	話し合いの内ようを聞き取る	◎				69.6	70.8	65.0	
2		(2)	選択	知識	話の中心に気をつけて聞くことができる。	話し合いの内ようを聞き取る	◎				59.1	61.2	60.0	
3		(3)	記述	活用	互いの考えの相違点や共通点を考えながら、進んで話し合おうとすることができる。	話し合いの内ようを聞き取る	◎	○			23.8	23.3	30.0	
4	2	(1)①	短答	知識	第4学年配当漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎		93.1	91.7	80.0	
5		(1)②	短答	知識	第4学年配当漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎		76.8	76.6	70.0	
6		(1)③	短答	知識	第4学年配当漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎		97.1	96.5	85.0	
7		(1)④	短答	知識	第4学年配当漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎		88.9	89.3	80.0	
8		(2)①	短答	知識	第4学年配当漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎		71.1	65.4	60.0	
9		(2)②	短答	知識	第4学年配当漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎		69.9	63.7	65.0	
10	3	(2)③	短答	知識	第4学年配当漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎		81.1	77.0	70.0	
11		(2)④	短答	知識	第4学年配当漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎		71.7	65.9	65.0	
12		(1)①	選択	知識	文の構成(連体修飾語)について理解している。	言葉の学習			◎		67.7	64.2	60.0	
13	4	(1)②	選択	知識	文の構成(連用修飾語)について理解している。	言葉の学習			◎		62.0	59.4	60.0	
14		(2)	短答	活用	指示語の意味を理解している。	言葉の学習			◎		68.0	62.9	65.0	
15		(3)	選択	知識	漢字辞典の使い方を理解している。	言葉の学習			◎		59.0	51.0	50.0	
16	5	(1)	選択	知識	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	物語の内ようを読み取る			◎		56.5	56.5	60.0	
17		(2)	選択	知識	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	物語の内ようを読み取る			◎		77.2	78.1	70.0	
18		(3)	選択	知識	場面の変化を読み取ることができる。	物語の内ようを読み取る			◎		59.4	61.5	60.0	
19		(4)	選択	活用	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	物語の内ようを読み取る			◎		79.7	80.9	75.0	
20	6	(1)	選択	知識	細かい点に注意して文章を読み取ることができる。	説明文の内ようを読み取る			◎		71.3	70.7	65.0	
21		(2)	選択	知識	目的に応じて、細かい点に注意して文章を読み取ることができる。	説明文の内ようを読み取る			◎		91.0	91.3	85.0	
22		(3)	選択	知識	目的や必要に応じて、文章の内容を読み取ることができる。	説明文の内ようを読み取る			◎		47.8	48.2	50.0	
23	7	(1)	選択	活用	資料を目的に応じて読み、内容を的確にとらえることができる。	ポスターと話し合いの内ようを読み取る			◎		53.8	55.0	45.0	
24		(2)	記述	活用	資料を読み取って、適切な言葉を使って文を書き直すことができる。	ポスターと話し合いの内ようを読み取る	○	◎			44.4	45.1	45.0	
25	8		記述	知識	指定された長さで文章を書くことができる。	作文	◎				73.8	60.4	45.0	
26			記述	知識	2段落構成で文章を書くことができる。	作文	◎		○		70.3	62.0	60.0	
27			記述	知識	自分の意見とその理由を区別して書くことができる。	作文	◎				89.8	83.6	65.0	
28			記述	知識	自分の意見とその理由を区別して書くことができる。	作文	◎				85.7	78.4	75.0	

★印は目標値を表しています。

※観点のタイトルが意味するところは、「話」：話す・聞くのう力、「書」：書くのう力、「読」：読むのう力、「言」：言語についての知しき・理かい・ぎのうです。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。

【② 小学校5年 算数】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点			正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							考	技	知	県	全国		
1		(1)	短答	知識	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	計算のふく習	◎			90.5	87.5	85.0	
2		(2)	短答	知識	2けた÷1けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	わり算	◎			90.0	86.5	85.0	
3		(3)	短答	知識	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	わり算	◎			75.3	71.7	65.0	
4		(4)	短答	知識	小数第一位+整数の計算ができる。	計算のふく習	◎			66.1	64.7	65.0	
5		(5)	短答	知識	小数第二位+小数第二位の計算ができる。	小数	◎			91.5	90.4	80.0	
6		(6)	短答	知識	小数第一位-小数第三位(差が純小数)の計算ができる。	小数	◎			76.5	72.9	70.0	
7		(7)	短答	知識	帯分数+帯分数=帯分数(繰り上がりなし)の同分母分数の計算ができる。	分数	◎			95.7	94.5	85.0	
8		(8)	短答	知識	帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。	分数	◎			85.2	81.7	75.0	
9		(9)	短答	知識	小数第一位×整数の計算ができる。	小数	◎			88.3	87.0	80.0	
10		(10)	短答	知識	小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	小数	◎			68.3	65.8	65.0	
11		(1)	選択	知識	命数法で書かれた数を記数法で表すことができる。	億と兆・がい数の表し方	○	◎		87.7	83.9	80.0	
12		(2)	選択	知識	1兆は1000億を10倍した数であることを理解している。	億と兆・がい数の表し方	◎	○		71.5	67.0	70.0	
13		(1)	選択	知識	小数のしくみを理解している。	小数	○	◎		89.5	89.6	80.0	
14		(2)	選択	知識	小数の相対的な大きさを理解している。	小数	○	◎		82.1	79.5	70.0	
15		4	選択	知識	数直線上に示された分数を読み取ることができる。	分数	○	◎		85.0	83.9	80.0	
16		5	選択	知識	帯分数, 仮分数, 真分数, 整数を大小順に並べることができる。	分数	○	◎		71.7	63.6	60.0	
17		(1)	選択	知識	ある位までの概数の表し方を理解している。	億と兆・がい数の表し方		◎		83.9	79.3	70.0	
18		(2)	選択	知識	概数に対応する数の範囲を理解している。	億と兆・がい数の表し方	◎	○		74.3	69.4	55.0	
19		7	式	短答	知識	文章問題を解くための整数÷整数=小数第一位の除法の立式ができる。	◎	○		65.1	58.5	55.0	
20			答え	短答	知識	文章問題を解くために立式した整数÷整数=小数第一位の式から, 正しい答えを求めることができる。	◎			61.9	56.9	55.0	
21		(1)	選択	活用	倍とわり算の文章問題を表した図を理解している。	わり算	◎	○		75.4	71.5	70.0	
22		(2)	選択	知識	図を使って, 倍とわり算の文章問題に合った式を選ぶことができる。	わり算	◎	○		76.7	73.2	70.0	
23		9	選択	知識	四則混合で()を用いた式の計算順序を理解している。	計算のきまり・変わり方調べ	◎	○		70.6	68.0	70.0	
24		10	選択	知識	分配法則を理解している。	計算のきまり・変わり方調べ	◎	○		42.8	36.4	40.0	
25		(1)	選択	知識	分度器の中に示された角の大きさの目盛りを読み取ることができる。	角の大きさ	○	◎		92.6	87.3	80.0	
26		(2)	選択	活用	角の大きさの見当をつけることができる。	角の大きさ	◎	○		70.1	60.2	60.0	
27		(1)	短答	知識	長方形の面積を求めることができる。	面積	◎	○		94.7	93.0	80.0	
28		(2)	選択	知識	身近にあるものの面積を推察することができる。	面積	○	◎		49.9	47.6	35.0	
29		13	選択	知識	複合図形で, 面積を求める図から式がわかる。	面積	◎			79.2	75.6	70.0	
30		14	短答	知識	四角形の定義や特徴を理解している。	いろいろな形		◎		53.6	51.3	50.0	
31		15	選択	知識	直方体の展開図から, ある辺と垂直な面がわかる。	いろいろな形	◎	○		57.9	55.7	60.0	
32		16	短答	知識	伴って変わる二つの数量の関係を式に表すことができる。	計算のきまり・変わり方調べ	◎	○		65.1	56.2	45.0	
33		17	短答	知識	平行四辺形の作図ができる。	いろいろな形	◎	○		74.8	57.5	60.0	
34		18	記述	活用	ひし形の性質を理解している。	いろいろな形	○	◎		22.0	16.7	30.0	
35		19	選択	知識	二次元表の読み方を理解している。	折れ線グラフと表	○	◎		65.3	59.7	60.0	
36		(1)	選択	活用	折れ線グラフを正しく読み取ることができる。	折れ線グラフと表		◎		47.1	49.6	50.0	
37		(2)	短答	活用	折れ線グラフを読み取り, 問題を解くことができる。	折れ線グラフと表	◎	○		68.1	62.5	55.0	
38		(3)	短答	活用	2つの折れ線グラフを読み取り, 問題を解くことができる。	折れ線グラフと表	◎	○		48.3	42.0	40.0	

※観点のタイトルが意味するところは、「考」: 数学的な考え方, 「技」: 数量や図形についてのぎのう, 「知」: 数量や図形についての知しき・理かいです。

【③ 小学校5年 理科】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点			正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							思	技	知	県	全国		
1		(1)①	選択	知識	ヘチマのくきがよくのびた期間を指摘できる。	1年間の植物の成長	◎	○		90.6	90.2	80.0	
2	1	(1)②	記述	活用	気温が高くなるにつれてヘチマのくきはよくのびることがわかる。	1年間の植物の成長	◎			75.9	76.5	65.0	
3		(2)	短答	知識	ヘチマの実の中には種ができることがわかる。	1年間の植物の成長			◎	95.4	94.7	95.0	
4	2	(1)	短答	知識	百葉箱が北向きに設置してある理由がわかる。	天気ようすと気温	◎	○		93.2	89.7	80.0	
5		(2)	選択	活用	記録温度計の記録から天気を推測できる。	天気ようすと気温	◎	○		48.0	46.8	45.0	
6	3	(1)	選択	知識	モーターを速く回すには、乾電池を直列つなぎにすればよいことを理解している。	電気のはたらき	◎	○		73.6	69.0	60.0	
7		(2)	短答	知識	回路から、乾電池のつなぎ方が並列つなぎであることを指摘できる。	電気のはたらき			◎	66.0	54.8	55.0	
8		(3)	選択	知識	検流計を使うときの注意点がわかる。	電気のはたらき		◎	○	47.1	52.6	60.0	
9		(4)	選択	知識	鏡を使って、日陰にある光電池で走る車を、走らせることができる。	電気のはたらき	◎	○		91.3	91.1	85.0	
10	4	(1)	選択	知識	腕を曲げたときの筋肉のようすを指摘できる。	動物のからだのつくりと運動			◎	62.8	59.6	65.0	
11		(2)	選択	知識	胸の骨は、内部にある物を守っていることがわかる。	動物のからだのつくりと運動			◎	82.8	82.7	75.0	
12	5	(1)①	選択	知識	空気はおし縮めるほど、手ごたえが大きくなることがわかる。	物の体積と力	◎			71.7	72.2	70.0	
13		(1)②	選択	知識	空気をおし縮めるのを止めると、空気は元の体積に戻ることがわかる。	物の体積と力	◎			72.8	76.0	70.0	
14		(2)	選択	活用	霧吹きは、おし縮められた空気のおし返す力で、水をおし出していることがわかる。	物の体積と力	◎	○		72.8	72.2	65.0	
15	6	(1)	選択	知識	春の動物のようすを指摘できる。	1年間の動物のようす			◎	83.3	83.0	80.0	
16		(2)	選択	知識	ツバメの1年間のようすとして不適切なものを指摘できる。	1年間の動物のようす			◎	74.9	73.7	70.0	
17		(3)	選択	知識	秋の気温と動物のようすについて理解している。	1年間の動物のようす			◎	75.1	75.8	75.0	
18	7	(1)	選択	知識	星座早見の目盛りのお合わせ方がわかる。	月と星	○	◎		63.7	63.4	65.0	
19		(2)	短答	知識	星座の形から星座を、「オリオン座」と指摘できる。	月と星			◎	88.1	82.8	75.0	
20	8	(1)	短答	知識	月が見える方位を、方位磁針から読み取ることができる。	月と星	○	◎		47.5	49.0	55.0	
21		(2)	選択	知識	半月が見えてから約1週間経つと満月が見えることがわかる。	月と星	○		◎	41.0	38.6	40.0	
22		(3)	選択	知識	半月も満月も東から南を通して西へ動くことがわかる。	月と星			◎	77.4	69.4	75.0	
23	9	(1)	選択	知識	日光によってあたためられた水の方が早く蒸発することがわかる。	水のすがたとゆくえ	◎			79.0	80.1	75.0	
24		(2)	選択	活用	冷たい水が入ったコップに水滴がつく理由を指摘できる。	水のすがたとゆくえ	◎	○		78.2	74.8	70.0	
25	10	(1)	短答	知識	空気をあたためたときと冷やしたときの体積の変化がわかる。	物の体積と温度	◎	○		88.0	80.4	75.0	
26		(2)	選択	活用	夏の鉄道のレールのつなぎめのように、またそのように考えた理由を指摘できる。	物の体積と温度	◎			43.2	42.3	40.0	
27		(3)	選択	知識	空気、水、金属の順に、温度による体積の変化が大きくなる。	物の体積と温度			◎	61.4	56.1	50.0	
28	11	(1)	選択	知識	水は熱した部分が上方に移動して全体があたたまることがわかる。	物のあたたまり方	◎			70.4	68.8	55.0	
29		(2)	選択	知識	金属を熱したときのあたたまり方がわかる。	物のあたたまり方	◎			80.4	82.7	90.0	
30	12	(1)	選択	知識	水を加熱するときに、沸騰石を入れる理由がわかる。	水のすがたとゆくえ	◎	○		79.2	76.0	85.0	
31		(2)	選択	知識	水が沸騰した時間と、加熱し続けたときの温度の変化を指摘できる。	水のすがたとゆくえ	◎	○		55.5	53.5	60.0	
32		(3)	選択	知識	水が沸騰してから湯気になるまでの、水の状態を指摘できる。	水のすがたとゆくえ	○		◎	29.5	34.2	40.0	
33		(4)	短答	活用	水の入ったペットボトルを凍らせると危険な理由がわかる。	水のすがたとゆくえ	◎	○		51.9	47.2	50.0	

※観点のタイトルが意味するところは、「思」：科学的な思考・表げん、「技」：観察・実験のぎのう、「知」：自然事象についての知しき・理かいです。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。

【④ 中学校2年 国語】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点				正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							話	書	読	言	県	全国		
1	1	(1)	選択	知識	話の内容を正確に聞き取ることができる。	話し合いの内容を聞き取る	◎				89.9	90.0	80.0	
2		選択	知識	聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	話し合いの内容を聞き取る	◎				75.9	77.1	70.0		
3		選択	知識	司会者の工夫を聞き取ることができる。	話し合いの内容を聞き取る	◎				82.6	83.5	80.0		
4		記述	活用	話し手の意見に対して自分の考えを持ち、質問することができる。	話し合いの内容を聞き取る	◎	○			23.1	26.0	25.0		
5	2	(1)①	短答	知識	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎	20.4	23.4	25.0		
6		(1)②	短答	知識	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎	72.4	74.6	80.0		
7		(1)③	短答	知識	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎	62.6	63.0	70.0		
8		(1)④	短答	知識	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	漢字を読む			◎	70.8	68.9	70.0		
9		(2)①	短答	知識	小学校で学習した漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎	49.6	44.1	45.0		
10		(2)②	短答	知識	小学校で学習した漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎	50.4	49.6	45.0		
11		(2)③	短答	知識	小学校で学習した漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎	73.9	66.5	50.0		
12		(2)④	短答	知識	小学校で学習した漢字を書くことができる。	漢字を書く			◎	78.8	67.0	55.0		
13	3	(1)	短答	知識	文節について理解している。	文法・語句に関する知識			◎	86.6	81.5	70.0		
14		(2)	短答	知識	単語について理解している。	文法・語句に関する知識			◎	74.8	70.5	75.0		
15		(3)	選択	活用	部首について理解している。	文法・語句に関する知識			◎	57.0	55.2	50.0		
16		(4)	選択	知識	漢字の音訓について理解している。	文法・語句に関する知識			◎	39.7	40.7	45.0		
17	4	(1)	選択	知識	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	説明文の内容を読み取る			◎	54.3	57.8	50.0		
18		(2)	選択	知識	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	説明文の内容を読み取る			◎	73.0	74.2	70.0		
19		(3)	選択	知識	文章の構成や展開をとらえることができる。	説明文の内容を読み取る			◎	49.9	52.6	50.0		
20		(4)	選択	活用	文章の内容をとらえて、それを具体的な事例にあてはめることができる。	説明文の内容を読み取る			◎	54.3	54.2	50.0		
21	5	(1)	選択	知識	登場人物の心情をとらえることができる。	文学作品の内容を読み取る			◎	89.2	89.2	85.0		
22		(2)	選択	知識	登場人物の様子をとらえることができる。	文学作品の内容を読み取る			◎	82.8	83.3	80.0		
23		(3)	選択	知識	登場人物の心情をとらえることができる。	文学作品の内容を読み取る			◎	62.9	66.0	60.0		
24		(4)	選択	活用	登場人物の心情の変化をとらえることができる。	文学作品の内容を読み取る			◎	65.6	66.2	60.0		
25	6	(1)	選択	活用	2枚のカードの書き方の工夫をそれぞれ読み取り、比較することができる。	2枚のカードの内容を比較する			◎	74.9	75.0	70.0		
26		(2)	記述	活用	カードを書きかえた意図を的確に読み取ることができる。	2枚のカードの内容を比較する	○	◎		59.0	58.2	50.0		
27	7		記述	知識	指定された文字数で書くことができる。	作文			◎	84.4	82.4	75.0		
28			記述	知識	3段落構成で文章を書くことができる。	作文			◎	79.0	77.0	65.0		
29			記述	知識	自分の立場を明確に書くことができる。	作文			◎	89.7	89.4	85.0		
30			記述	知識	自分のとった立場の理由を書くことができる。	作文			◎	85.7	85.5	85.0		
31			記述	知識	文章の内容に沿ったまとめを書くことができる。	作文			◎	83.6	82.4	75.0		

※観点のタイトルが意味するところは、「話」：話す・聞く能力、「書」：書く能力、「読」：読む能力、「言」：言語についての知識・理解・技能です。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。

【⑤ 中学校2年 数学】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点			正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							考	技	知	県	全国		
1		(1)	短答	知識	分数の乗法ができる。	計算の復習	◎			83.2	81.6	85.0	
2		(2)	短答	知識	分数の四則混合の計算ができる。	計算の復習	◎			60.6	59.1	60.0	
3		(3)	短答	知識	かっこを含む正負の数の減法ができる。	正の数・負の数	◎			82.2	80.0	75.0	
4	1	(4)	短答	知識	累乗を含む正負の数の乗法ができる。	正の数・負の数	◎			82.3	82.4	75.0	
5		(5)	短答	知識	正負の数の四則混合の計算ができる。	正の数・負の数	◎			73.4	70.6	65.0	
6		(6)	短答	知識	同類項をまとめることができる。	文字式	◎			72.6	74.8	70.0	
7		(7)	短答	知識	分子が1次式である分数の加法ができる。	文字式	◎			25.4	29.3	25.0	
8	2	(1)	短答	知識	移項について理解し、簡単な1次方程式を解くことができる。	1次方程式	◎			86.2	83.7	85.0	
9		(2)	短答	知識	簡単な1次方程式を解くことができる。	1次方程式	◎			73.1	71.7	70.0	
10	3		選択	知識	比例式を解くことができる。	1次方程式	◎			83.6	80.0	75.0	
11	4	(1)	選択	知識	3つの正負の数の大小関係を不等号を使って表すことができる。	正の数・負の数		◎		89.1	88.6	85.0	
12		(2)	短答	知識	絶対値について理解している。	正の数・負の数		◎		83.6	76.8	75.0	
13	5		記述	活用	正負の数を利用して表から平均を求めるときの間違いを指摘することができる。	正の数・負の数	◎	○		32.3	30.1	30.0	
14	6		選択	知識	数量の間の関係を不等式に表すことができる。	文字式	○	◎	○	36.5	34.7	35.0	
15	7		短答	知識	比例式の文章問題を解くことができる。	1次方程式	○	◎	○	80.0	78.9	80.0	
16	8		選択	活用	方程式の解き方の間違いを指摘し、正しくなおす方法を選ぶことができる。	1次方程式	◎	○		23.9	26.0	25.0	
17	9		選択	知識	比例の関係について説明した文章に正しい値をあてはめて、説明を完成させることができる。	比例・反比例	○	◎		77.9	76.5	80.0	
18	10	(1)	選択	知識	比例の関係にあるxとyを式に表すことができる。	比例・反比例		◎	○	71.4	68.9	65.0	
19		(2)	選択	知識	反比例の表から、xとyを式に表すことができる。	比例・反比例		◎	○	72.6	70.0	60.0	
20	11	(1)	選択	知識	反比例のグラフから、比例定数を求めることができる。	比例・反比例		○	◎	55.0	54.0	50.0	
21		(2)	短答	知識	比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	比例・反比例		◎	○	58.0	54.6	55.0	
22	12		選択	活用	文章題が比例の関係にある問題であることを理解し、その関係を用いて問題を解くことができる。	比例・反比例	◎	○		51.1	50.2	50.0	
23	13		短答	知識	直線が線分の垂直二等分線であることを指摘することができる。	平面図形			◎	55.2	51.6	45.0	
24	14		選択	知識	ある三角形を回転移動させた三角形を選ぶことができる。	平面図形		○	◎	67.6	67.8	65.0	
25	15		短答	知識	三角形の高さを表す線分を作図によって表すことができる。	平面図形		◎	○	54.6	54.9	50.0	
26	16	(1)	選択	知識	見取図から、その立体がどの平面図形を回転させてできたものか選ぶことができる。	空間図形			◎	71.1	71.7	75.0	
27		(2)	選択	知識	示された投影図が四角柱を表していることがわかる。	空間図形			◎	72.3	70.0	70.0	
28	17	(1)	選択	知識	円錐の展開図から、その表面積を求める式を選ぶことができる。	空間図形	◎	○		68.4	66.2	65.0	
29		(2)	選択	知識	球の体積を求める式を選ぶことができる。	空間図形			◎	62.4	56.5	55.0	
30	18		選択	知識	同じ底面で高さも等しい柱体と錐体の体積の関係について、正しく理解している。	空間図形	○	◎		33.8	33.7	40.0	
31	19	(1)①	選択	知識	度数分布表を正しく読み取ることができる。	資料の散らばりと代表値	○	◎		79.3	79.5	80.0	
32		(1)②	選択	知識	度数分布表から、階級の相対度数を求めることができる。	資料の散らばりと代表値	◎	○		64.0	60.7	65.0	
33		(2)	短答	知識	あるデータの最頻値を求めることができる。	資料の散らばりと代表値	○	◎		41.0	32.2	45.0	
34	20		選択	知識	資料に極端な数値がある場合の代表値について正しく理解している。	資料の散らばりと代表値	◎	○		29.7	26.4	35.0	
35	21		選択	知識	有効数字について正しく理解し、ある距離の測定値を10の累乗を使った形に表すことができる。	資料の散らばりと代表値		◎	○	54.4	53.2	50.0	
36	22	(1)	短答	活用	比例の考え方を利用し、パターの量に対する小麦粉の量を求めることができる。	比例・反比例		◎		51.2	48.6	50.0	
37		(2)	記述	活用	クッキー1枚分の重さとできるクッキーの枚数の関係が反比例の関係であることを指摘し、その判断の理由を説明することができる。	比例・反比例	◎	○		24.7	26.0	30.0	
38		(3)	選択	活用	できあがった全部のクッキーの枚数を求めるためにかけた図を理解し、正しい方程式を選ぶことができる。	1次方程式	◎	○		53.1	50.8	55.0	

※観点のタイトルが意味するところは、「考」：数学的な見方や考え方、「技」：数学的な技能、「知」：数量や図形などについての知識・理解です。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。

【⑥ 中学校2年 理科】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点			正答率(%)		目標値	正答率グラフ	
							思	技	知	県	全国			
1	1	(1)	選択	知識	植物の葉のはたらきを確かめるために、石灰水を用いることがわかる。	植物のからだのつくりとはたらき	◎			83.1	85.3	80.0		
2		(2)	選択	知識	植物の葉のはたらきを確かめる実験で、葉を入れない試験管を用意する理由がわかる。	植物のからだのつくりとはたらき	◎	○		74.1	76.3	70.0		
3		(3)	選択	活用	植物の葉のはたらきを確かめる実験の結果を考察できる。	植物のからだのつくりとはたらき	◎			82.8	83.8	80.0		
4	2	(1)	選択	知識	被子植物の特徴がわかる。	植物の分類			◎	78.4	75.1	70.0		
5		(2)	選択	知識	単子葉類の根と茎の断面のようすがわかる。	植物の分類			◎	59.1	55.8	55.0		
6		(3)	選択	知識	植物を合弁花類と離弁花類に分類できる。	植物の分類	○		◎	73.0	71.0	70.0		
7		(4)	選択	知識	シダ植物とコケ植物を分類する観点がわかる。	植物の分類	○		◎	69.8	67.1	60.0		
8	3	(1)	選択	知識	顕微鏡の正しい使い方がわかる。	身近な生物の観察			◎	55.5	56.2	50.0		
9		(2)	短答	知識	接眼レンズと対物レンズの数字から、顕微鏡の倍率を求めることができる。	身近な生物の観察			◎	86.0	85.2	80.0		
10	4	(1)	選択	知識	プラスチック片の体積と質量から密度を求め、プラスチックの種類を特定できる。	身のまわりの物質とその性質	◎	○		64.4	64.7	70.0		
11		(2)	選択	知識	プラスチックの密度から、水への浮き沈みを判断できる。	身のまわりの物質とその性質	◎		○	73.2	74.2	75.0		
12	5	(1)	短答	知識	水で満たした状態から気体を集める方法を、「水上置換」ということがわかる。	気体の発生と性質			◎	81.9	76.2	80.0		
13		(2)	選択	知識	水素の発生法がわかる。	気体の発生と性質			○	◎	41.6	39.5		40.0
14		(3)	選択	知識	水素の性質がわかる。	気体の発生と性質			◎	70.2	70.1	70.0		
15	6	(1)	選択	活用	溶解度の表から、温度を下げたときに析出する結晶の質量を求めることができる。	水溶液	◎			45.6	49.8	45.0		
16		(2)①	選択	知識	溶解度の表から、飽和水溶液の質量パーセント濃度を求めることができる。	水溶液	○		◎	48.0	50.0	50.0		
17		(2)②	記述	活用	塩化ナトリウムの溶解度の表から、温度を下げてても結晶がほとんど析出しない理由を説明できる。	水溶液	◎			34.4	32.3	35.0		
18	7	(1)	選択	知識	混合物の沸騰が始まると、温度の上がり方がゆるやかになることがわかる。	物質の状態変化	◎			50.9	54.6	55.0		
19		(2)	選択	知識	沸点の違いを利用した混合物の分離法を、「蒸留」ということがわかる。	物質の状態変化			◎	72.2	72.4	70.0		
20		(3)	選択	活用	蒸留がどのような場面で行われているかわかる。	物質の状態変化	◎		○	34.5	37.2	40.0		
21	8	(1)	選択	知識	物体と実像の大きさが同じであるときの、物体・凸レンズ・スクリーンの位置関係がわかる。	光と音の性質	○		◎	23.6	24.2	25.0		
22		(2)	選択	知識	凸レンズによってできる実像の向きがわかる。	光と音の性質	◎			56.6	55.6	50.0		
23	9	(1)	選択	知識	真空中で音が伝わるかを調べる実験で、プザーを糸でつるす理由がわかる。	光と音の性質	○		◎	67.6	70.4	60.0		
24		(2)	選択	知識	容器内の空気を抜いたり入れたりしたときの、プザーの音の変化がわかる。	光と音の性質	◎		○	78.1	80.1	80.0		
25		(3)	選択	活用	音の聞こえ方の変化を正しくとらえ、波形に表すことができる。	光と音の性質	◎		○	62.6	62.4	60.0		
26	10	(1)①	選択	知識	物体の置き方によって圧力がどう変わるかわかる。	力と圧力	◎		○	37.1	39.8	40.0		
27		(1)②	選択	活用	2つの物体を重ねて置いたときに加わる圧力を求める式をつくることができる。	力と圧力	◎		○	34.2	32.9	30.0		
28		(2)	選択	活用	大気圧による現象を指摘できる。	力と圧力	◎		○	72.2	74.7	70.0		
29	11	(1)	選択	知識	火山の形の違いは、マグマの粘り気の違いによることを理解している。	火山活動と火成岩	○		◎	69.0	66.7	60.0		
30		(2)	選択	知識	火山の形からふくまれる鉱物の色を判断し、鉱物の種類を推測できる。	火山活動と火成岩	○		◎	37.5	37.8	45.0		
31	12	(1)	選択	知識	深成岩のでき方とできた場所がわかる。	火山活動と火成岩	○		◎	51.6	48.7	50.0		
32		(2)	選択	知識	深成岩に分類される岩石を指摘できる。	火山活動と火成岩			◎	52.2	52.2	45.0		
33	13	(1)	選択	活用	地層をつくる堆積岩の粒の大きさの変化から、地層ができた当時のようすを推測することができる。	地層の重なり	◎		○	36.5	35.3	40.0		
34		(2)	選択	知識	示準化石が、どのような生物の化石であるかを理解している。	地層の重なり	○		◎	50.2	46.9	40.0		
35		(3)	選択	知識	石灰岩の性質がわかる。	地層の重なり	○		◎	78.7	78.8	80.0		

※観点のタイトルが意味するところは、「思」：科学的な思考・表現、「技」：観察・実験の技能、「知」：自然事象についての知識・理解です。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。

【⑦ 中学校2年 英語】

★印は目標値を表しています。

連番	大問	小問	解答形式	知識/活用	出題のねらい	問題の内容	観点			正答率(%)		目標値	正答率グラフ
							表	理	知	県	全国		
1	1	(1)	選択	知識	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(曜日)	リスニング(内容理解)	◎			92.4	92.7	90.0	
2		(2)	選択	知識	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(位置)	リスニング(内容理解)	◎			81.2	80.2	70.0	
3		(3)	選択	知識	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(動作と時刻)	リスニング(内容理解)	◎			89.4	91.6	90.0	
4	2	(1)	選択	知識	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(それはネコかたずねられて)	リスニング(対話文の応答)	◎			63.9	67.6	50.0	
5		(2)	選択	知識	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(物を手渡してもらって)	リスニング(対話文の応答)	◎			71.3	81.6	75.0	
6		(3)	選択	知識	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(今していることをたずねられて)	リスニング(対話文の応答)	◎			42.3	49.5	50.0	
7	3	(1)	選択	知識	英文の要点を聞き取ることができる。(出身地)	リスニング(内容理解)	◎			90.6	91.6	90.0	
8		(2)	選択	知識	英文の要点を聞き取ることができる。(日本語を話す場合)	リスニング(内容理解)	◎			81.8	83.1	80.0	
9		(3)	選択	知識	英文の要点を聞き取ることができる。(木曜日にすること)	リスニング(内容理解)	◎			88.4	90.1	85.0	
10	4		記述	活用	対話の内容を聞き取り、資料をもとに英語で答えることができる。	場面に応じて書く英作文	◎	○		40.1	45.5	35.0	
11	5	(1)①	選択	知識	語形・語法を理解することができる。(所有代名詞の形)	語形・語法の知識・理解		◎		83.5	84.3	85.0	
12		(1)②	選択	知識	語形・語法を理解することができる。(三単現の疑問文の形)	語形・語法の知識・理解		◎		73.0	73.8	80.0	
13		(1)③	選択	知識	語形・語法を理解することができる。(一般動詞の過去の疑問文の動詞の形)	語形・語法の知識・理解		◎		49.1	50.0	45.0	
14		(1)④	選択	知識	語形・語法を理解することができる。(三単現の否定文の動詞の形)	語形・語法の知識・理解		◎		67.8	69.7	70.0	
15		(2)①	短答	知識	単語を正しく書くことができる。(男の子)	語彙の知識・理解		◎		80.9	75.4	80.0	
16		(2)②	短答	知識	単語を正しく書くことができる。(聞く)	語彙の知識・理解		◎		50.5	55.5	60.0	
17		(2)③	短答	知識	単語を正しく書くことができる。(おもしろい)	語彙の知識・理解		◎		20.9	32.4	30.0	
18		(2)④	短答	知識	単語を正しく書くことができる。(赤い)	語彙の知識・理解		◎		80.8	80.1	80.0	
19	6	(1)	選択	活用	英文の情報・条件をもとに、適切なものを選ぶことができる。	さまざまな英文の読み取り	◎			69.3	70.9	65.0	
20		(2)	選択	活用	英文と資料の情報・条件をもとに、相手の要望に対して適切に応じることができる。	さまざまな英文の読み取り	◎			57.6	60.4	55.0	
21		(3)①	選択	活用	対話の流れとグラフから、適切な数を理解することができる。	さまざまな英文の読み取り	◎			66.4	67.1	70.0	
22		(3)②	選択	活用	対話の流れとグラフから、登場人物の適切な発言を判断することができる。	さまざまな英文の読み取り	◎			49.0	50.6	50.0	
23	7	(1)	選択	知識	長文の内容を把握することができる。	長文の読み取り		◎		78.8	80.5	80.0	
24		(2)	選択	知識	指示語themの内容を把握することができる。	長文の読み取り		◎		66.3	67.1	65.0	
25		(3)	記述	知識	長文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	長文の読み取り	○	◎		23.0	26.9	30.0	
26		(4)	選択	知識	長文の概要を把握することができる。	長文の読み取り		◎		65.6	68.2	60.0	
27	8	(1)	短答	知識	英文を正しい語順で書くことができる。(所有格の代名詞+形容詞+名詞の文)	単語の並べかえによる英作文	○	◎		42.7	53.7	65.0	
28		(2)	短答	知識	英文を正しい語順で書くことができる。(一般動詞現在の否定文)	単語の並べかえによる英作文	○	◎		76.5	78.0	80.0	
29		(3)	短答	知識	英文を正しい語順で書くことができる。(時期をたずねる過去の疑問文)	単語の並べかえによる英作文	○	◎		66.9	63.4	55.0	
30		(4)	短答	知識	英文を正しい語順で書くことができる。(現在進行形の否定文)	単語の並べかえによる英作文	○	◎		87.6	86.8	80.0	
31	9	(1)	記述	活用	英語でたずねる文を書くことができる。(相手の住んでいる場所をたずねる)	場面に応じて書く英作文	◎			31.9	29.5	25.0	
32		(2)	記述	活用	英語で命令する文を書くことができる。(相手に禁止する)	場面に応じて書く英作文	◎			32.2	33.4	35.0	
33	10		記述	知識	自分がよく行く場所について、まとまった内容で説明する文を書き表すことができる。	3文以上の英作文	◎			57.1	56.8	65.0	
34			記述	活用	自分がよく行く場所について、まとまった内容で説明する文を書き表すことができる。	3文以上の英作文	◎			54.1	55.3	65.0	
35			記述	活用	自分がよく行く場所について、まとまった内容で説明する文を書き表すことができる。	3文以上の英作文	◎			39.0	41.6	40.0	

※観点のタイトルが意味するところは、「表」：外国語表現の能力、「理」：外国語理解の能力、「知」：言語や文化についての知識・理解です。

◎は主たる観点 ○は従たる観点を表しています。